

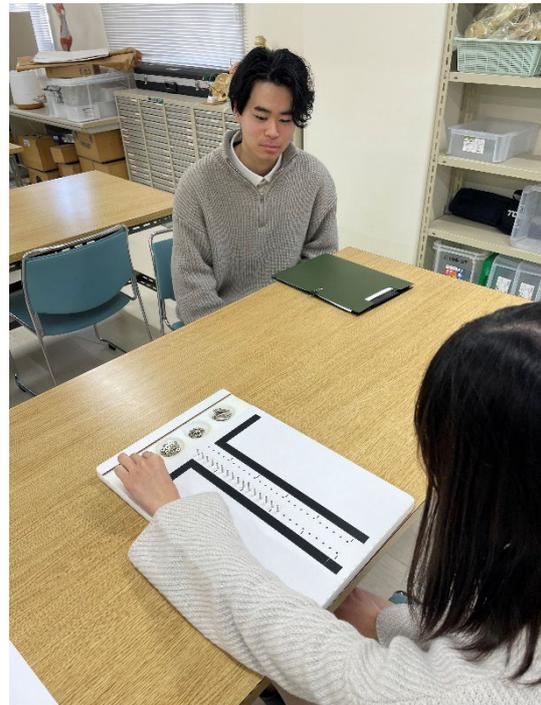
作業療法学研究の実施風景（2025. 3）

2025年3月7日

作業療法学専攻の学生は、3年から4年にかけて卒業研究として「作業療法学研究」を行います。各自が興味を持っているテーマを具体的に絞り込み、実際に研究を進めます。作業療法に関連したテーマを選ぶことも可能です。「作業療法学研究」は、大学院での研究や臨床現場での研究活動へと繋がる重要な初めのステップとなります。



VRの映像を見えています。



セラピー後に白いボードに差すピンの数が増えるでしょうか…

手のリハビリテーションの一つに「ミラーセラピー」があります。

これは、鏡に映った健康な手の動きを見ることで、もう一方の手も動いているように感じさせ、手の運動の改善を促す方法です。今回学生は、VR（Virtual Reality）を活用してミラーセラピーを行い、手の巧緻動作（細かな動き）が改善するのかを検証しています。